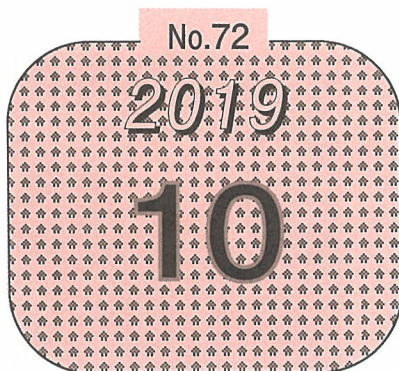




中日本給食だより



▲秋の田の穂田を雁がね暗けくに 夜のほどもにも鳴き渡るかも



主な内容

- (1面) 秋の田の穂田を雁がね暗けくに
夜のほどもにも鳴き渡るかも (万葉集・聖武天皇)
- (2～3面) 学校給食フェア in あいち
愛知県で初の学校給食フェア開催
- (4～7面) 令和元年度
学校給食関連物資展示会 開催
- (8面) 秋の田の歌 一万葉集より



給食時間を応援したい

素材のおいしさそのままに
カラダにやさしい

安心逸品[®]
シリーズ



ことばちゃん

ニチレイフーズの安心逸品[®]シリーズは、
その商品の3次原料まで遡った全ての
原材料において
着色料・化学調味料・香料を
使っていないことを確認し、
商品化したシリーズです。

株式会社ニチレイフーズ
<https://www.nichireifoods.co.jp>

学校給食フエア in あいち

愛知県で初の学校給食フエア開催



令和元年八月九日（金）、愛知県で初となる「学校給食フエア」が愛知県学校給食総合センターにて開催されました。

主催は公益財団法人愛知県学校給食会。

後援は愛知県教育委員会、名古屋市教育局委員会、豊明市教育委員会、愛知県小中学校長会、愛知県小中学校PTA連絡協議会、名古屋市立小中学校長会、名古屋市立小中学校PTA協議会、愛知県栄養教諭研究協議会。



協賛は一般社団法人愛知県学校給食パン米飯協会、愛知県学校給食めん協会、愛知県学校給食牛乳協会、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県学校給食物産流通協同組合、愛知ヨーク株式会社。

●展示ブース

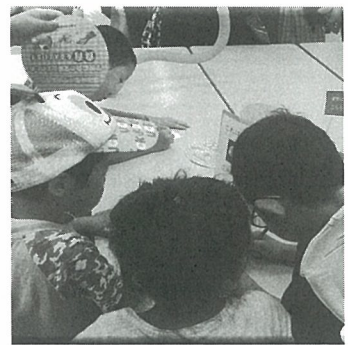
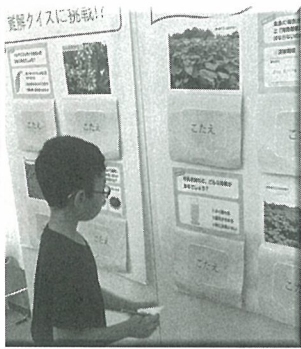
「一緒に楽しく給食を学ぼう！」というコンセプトのもと、10時から15時まで開催された「学校給食フエア in あいち」では展示とイベントがそれぞれ行われていました。

展示ブースでは、公益財団法人愛知県学校給食会の取り組みの紹介として、給食会の紹介をはじめ、愛知県の地場産物を使った給食会の代表的な物資の紹介や、日々安全な給食を子ども

たちに提供するために実施している細菌検査や理化学検査の紹介。学校における食育の取り組みの紹介としては各市町村の食育に対する取り組み実績の紹介。また、「あいちの伝統野菜」の紹介コーナーでは、野菜の実物も展示して子どもたちにもわかりやすく紹介していました。

●食育ゲーム

「食育クイズにチャレンジ！」では、学校給食に関する問題や野菜など食品に



関する問題を掲示して子どもたちがチャレンジできるようにしていて、子どもたちも夢中になって解いていました。学校給食で使う食缶などの調理道具は懐かしさと珍しさから、付き添いの大人からも「久しぶりに見た」「こんなに間近で見られるなんて」という言葉も聞こえてきました。その隣の「糖度をはかろう！」というコーナーでは、担当者が野菜と果物の糖度の測り方と糖度とはどういうものなのかを説明していて、実際に測ってみることで子どもも大人も楽しく、新しい発見があったようで「なるほど!」「知らなかった」という声が多く聞こえていました。



鰹の素 富士印

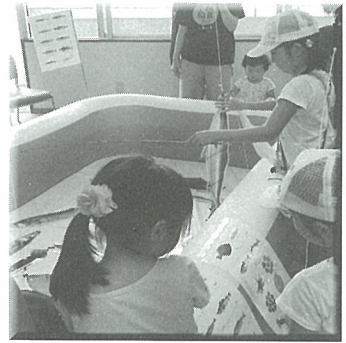
うま味調味料・食塩無添加
●(200g ダシパック ×5) ×10 / ケース

鰹の素【富士印】とは、風味豊かな鰹節・宗田節などの節類を、粒状にしたものに、当社が独自に開発した、呈味力の強いカツオ・マグロエキスをコーティングしたダシパックです。

ご相談サービス

本部 / 静岡県焼津市下江留1001-1
TEL054-622-7371 FAX054-622-7691 <http://www.08m.jp>

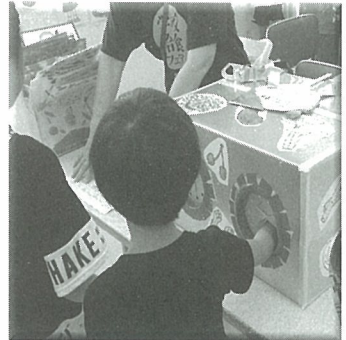
株式会社 マルハチ村松



「魚つりゲーム」は人気のゲームで、プールに並べられた魚(パネル)を子どもたちが釣り上げて楽しんでいました。プールにいる魚がどんな魚なのか、展示パネルとプールの中を見比べている子どもたちも印象的でした。



「食べ物おりがみを作ろう!」も野菜・果物・魚・豚などを折り紙で作るコーナーで、思い思いの色の折り



紙を使い好きなものを作っていました。また、持ち帰ることができる野菜を作る折り紙セットは「家でも作りたい!」という親子に人気のようでした。

「はてな?ボックス」は、中が見えない箱に手を入れるのに少し尻込みしつつも挑戦している子どももいました。中には野菜や果物が入っていること、入っているもののヒントがコーナーの壁には表示してあり、コーナーの担当者の応援もあって正解している子どもも多かったようです。

「豆つかみ競争」は、時間内に豆を移動するゲームですが、移動できた豆の数で「たいへんよくできました!」「よくできました!」

「がんばりました!」という評価をして名前の掲示をするという方法をとっていて、子どもたちも懸命にチャレンジしていました。ただ移動するだけではなく、お皿の穴に豆をきちんと入れないといけないので、なかなか難しいゲームのように見えました。32個全て移動させた子どもも多く、楽しんでる様子が印象に残りました。

体験コーナー

この他に、整理券配布の体験も午前と午後それぞれ開催されました。「食品サンプル作り体験」、「マイナスキー作り体験」、「マイナス20℃の世界を体験しよ



う!」という3つの体験はどれも人気があり、これを目的に来た人も少なくなく、整理券もあつという間になくなってしまいました。

また、「手洗いについて学ぼう!」というコーナーも大人気でした。手洗いチェックカードを使って、自分の手洗いがどうかを知りたいという大人が多かったように長蛇の列ができていました。並んでいる人たちからは「これをやってみたくて来たんです」という人もいました。

来場者数と反響

先着六百名に来場記念品を渡すとしていましたが、開始直後の10時から大変多くの来場者があり一時間もしないうちに六百人は超え、総来場者数は千名を超えていたとのこと

です。「開催日が一日だけだったので、開催日を何日かに分けて欲しい」という意見もあり、来年度以降のフェアにも期待が高まります。

おいしさに、安心と驚きを。



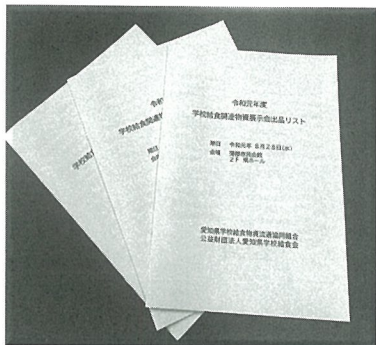
〒470-0206 愛知県みよし市筋生町上永井田4 8-2
TEL 0561-34-7550(代) FAX 0561-34-7551 [http:// www.kanesada.com](http://www.kanesada.com)

令和元年度 学校給食関連物資展示会開催

今年度も愛知県学校う給

食物資流通協同組合主催、公益財団法人愛知県学校給食会との共催による、愛知県の栄養教諭・学校栄養職員を対象とした「愛知県学校給食関連物資展示会」が令和元年八月二十八日(水)に開催されました。

この展示会は、昭和五十六年(一九八一年)から年に一〜二回行われてきた学校給食用物資に特化した展示会で、近年は毎年八月に行われています。



※初めての会場

この展示会が行われるようになった当初は愛知県学校給食総合センター(豊明市)で開催されてきました。

その後は、名古屋国際会議場(名古屋熱田区)、愛知県中小企業センター(現:愛知県産業労働センター(通称:ウインクあいち)名古屋市中村区)、名古屋市中小企業振興会館(通称:吹上ホール)名古屋千種区)、愛知県女性総合センター(通称:ウィルあいち)名古屋市東区)等、名古屋市内を開催地としてきましたが、今年度は蒲郡市にある蒲郡市民会館の東ホールにて開催されました。

当日は様々な要因から会場準備に手間取り、出店各社様の搬入時間が予定よりも大幅に遅れるという事態となりましたが、出店各

社様のご協力もあり、栄養教諭・学校栄養職員の皆様のご令嬢になる時間には問題なく準備を終え、お迎えすることができました。

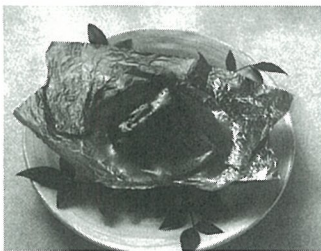
また、このホールは例年の開催場所よりも若干広い会場絵あり、展示の各スペースも例年よりも広めに確保することができ、余裕をもった配置となりました。ただし、会場が広いことから入口付近に人が多く、会場の奥には人が少ないという状況も発生したため、呼び込みの意味合いも含めて各社ブースから放送でのアピールをするという試みも行われました。

※出展メーカー

今年度の出展社数は近年では最高の54社で、次の通りでした。

(五十音順・敬称略)

～三陸漁場の拠点から、おいしく安全な水産加工品をお届けします～



【さば銀紙焼き】

オリジナルの味噌ダレで仕上げたヒット商品です。思わず懐かしい！と言う人もいるほどのロングセラー商品です。



株式会社 津田商店

本社・工場

〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町第10地割30-1

TEL 0193-29-1804 FAX 0193-29-1806

学校給食水産調理冷凍食品及び水産缶詰の製造販売



株式会社

津田商店

代表取締役社長 津田保之

◇本社・工場 〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町第10地割30-1

TEL 0193(29)1804 FAX 0193(29)1806

URL <http://www.tsudashouten.co.jp>

・公益財団法人愛知県学校給食会

・愛知県経済農業協同組合連合会（JAあいち経済連）

・旭松食品株式会社

・味の素冷凍食品株式会社

・アルファード食品株式会社

・伊那食品工業株式会社

・印南養鶏農業協同組合

・エスエスケイフーズ株式会社

・株式会社

・株式会社SN食品研究所

・エスビー食品株式会社

・エバラ食品工業株式会社

・エム・シーシー食品株式会社

・会社

・大島食品工業株式会社

・カゴメ株式会社

・カセイ食品株式会社

・株式会社かね貞

・有限会社かぶら食品

・神谷醸造食品株式会社

・キューピー株式会社

・株式会社極洋

・コッコ株式会社

・すぐる食品株式会社

・株式会社大冷

・タカ食品工業株式会社

・株式会社津田商店

・ティーオー食品株式会社

・テーブルマーク株式会社



・天狗岳株式会社

・堂本食品株式会社

・東洋ライス株式会社

・株式会社ナガノトマト

・株式会社中村水産

・日清フーズ株式会社

・日東ベスト株式会社

・日本水産株式会社

・ハウス食品株式会社

・はごろもフーズ株式会社

・株式会社発芽玄米

・二方蒲鉾株式会社

・ホクレン農業協同組合連合会

・株式会社マメックス

・マルサンアイ株式会社

・マルハニチロ株式会社

・株式会社まるや八丁味噌

・三島食品株式会社

・株式会社ミツカン

・株式会社名給 中部広域営業部・サンビゴ営業部

・森永乳業株式会社

・株式会社ヤクルト本社

・株式会社ヤヨイサンフーズ

・株式会社ライクススタカギ

・理研ビタミン株式会社

・六甲バター株式会社

以上54社

例年出展しており、ご来

場の栄養教諭・学校栄養職

員の皆様に「いつものメー

カーさん」として親しげに

話しをしている企業もあり

ましたが、今回初出店とな

るメーカー様もさまざま

取り組みをアピールし「新

しいメーカーの出展があり

嬉しい」と真剣に話を聞い

ている栄養教諭の方もい

らっしゃいました。

また、この展示会は開催

時期が真夏ということもあ

り、持ち帰り用のサンプル

配布の許可はされておら

ず、現地での試食のみとい

う形態となっているため、

各出展メーカーは自社の試

●主原料
昆布、赤しそ、煎り米、青のり

●主原料
鰹削り節、青のり、黒のり

●主原料
野菜(広島菜、赤しそ、京菜、かぼちゃ、にんじん、大根葉)、鰹削り節

三島の やさしいふりかけ シリーズ

商品特徴

- アレルギー物質指定27品目、着色料不使用。
- グルタミン酸ソーダ無添加です。

三島食品株式会社

東京本社 / 〒168-0065 東京都杉並区浜田山4丁目10-25 電話(03)3317-1212
 広島本社 / 〒730-8661 広島市中区南吉島2丁目1-53 電話(082)245-3211

「いただきます」とはすむ声。
 「おいしいよ」とこぼれる笑顔。
 「ちそうさま」と感謝の心。
 当たり前に見える言葉には、
 絆を深めたり、
 心を豊かにしてくれる。
 感動の力があふれています。

mishima

おいしいさが
つなぐ
縁づくり

三島食品株式会社 名古屋支店 〒451-0053 名古屋市西区枇杷島五丁目30番10号 TEL: 052-524-0888 FAX: 052-524-4555

食をいかにしてもらおうかと工夫をこらしていました。

＊来場者様の反応

今年度の来場者数は三百三十名超えでした。

限られた時間の中で多くの方々がお越しになり、終了予定時刻まで熱心に各社ブースをまわっていました。当日は試食をメインにして問い合わせは後日するという方も多くいらっしゃったため、展示会終了後に各メーカー宛の問い合わせ内容も展示会事務局宛に多く寄せられました。また、この問い合わせには期限が設けられていないため、今後も問い合わせを受け付けていきます。(詳細は当日配布の冊子を参照してください)

また、アンケート回収率も今年度は高く、回答の内容は次の通りでした。

【会場・全体に関すること】

- ・通路・会場が広がったため、ゆっくりと展示・試食をすることができた。
- ・通路が広くて、回りやす



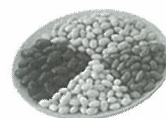
- ・例年より会場が広く、動きやすく話がしつかり聞けました。
- ・会場に人が多く、狭いためしつかりと見ることができないので、もう少し余裕があるとよい。
- ・もう少し展示スペースお聞があるとうかたです。
- ・サンプルの試食ができ、食材等を確認できるのは良いです。
- ・たくさんサンプルを見られる機会はなかなかないので、貴重な時間です。
- ・メーカーの方から商品の良さを直接聞ける。良い機会でした。
- ・メーカーの方と直接話が

- できて、商品のアピールポイントなどがよく分かった。
- ・豊富な展示内容だったので、比較もしやすくて良かったです。
- ・様々な商品があったので、献立の幅が広がりそうです。
- ・一度にたくさんメーカーの商品が見られて勉強になった。
- ・給食で使ってみたいと思うものがたくさんありました。
- ・放送でメーカーのあいさつと説明があり、よかったです。
- ・マイクでお知らせをしてくれていたが、話していると聞こえないのでなくてもよいかと思いました。
- ・毎年楽しみにしています。毎年一度の機会ですが、今後も継続してほしい。
- ・会場レイアウト図があったので、見やすかったです。
- ・持ち帰り用のサンプルを渡されることがなかったもので、安心して見ることができました。

素材が活きる 料理が活きる 北海道 ホクレンの冷凍豆 ミックスビーンズ 1kgx 10



北海道で生産された、大豆・金時豆・白いんげん豆(手亡)・むぎ枝豆の4種類をミックスした、彩り豊かなミックスビーンズです。スープや炒め物など幅広くお使いいただけます。



つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に



名古屋支店食品課 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-20-25 メットライフ名古屋丸の内ビル7階
TEL 052-222-6312 FAX 052-222-6320

【展示品に関すること】

- ・調味料類など、その商品を使ったレシピの紹介があると参考になって、よかったです。
- ・アレルギー対応の商品が増えていたのが良かった。
- ・アレルギーフリーの商品がいろいろあったので参考になった。
- ・アレルギーに配慮した食品が多く、参考になりました。
- ・減塩対策のおかずや冷凍食品が増えていて勉強になったし、取り入れていきたいと思う。
- ・給食対応の新しいメーカーの商品が見られてありがたかったです。
- ・防災関係などニーズに合わせた商品の提案がありました。

【試食方法に関すること】

- ・一口ずつにしていたので、試食しやすかったです。
- ・なるべく小さいサイズで試食を提供してもらえるとありがたい。

【今後の希望に関すること】

- ・今までに使ったことがある商品も多かったので、新商品が多いと嬉しいです。
- ・新商品や栄養価の新基準に合った商品を見たいです。
- ・揚げ物は既に飽和状態なので、その他の調理方法のものが見られると嬉しい。
- ・子どもが食べやすく、栄養的にも補てんできるものなどが今後見たいです。
- ・メーカーに関わらず、おいしいものを教えて欲しい。

【今後見たい商品など】

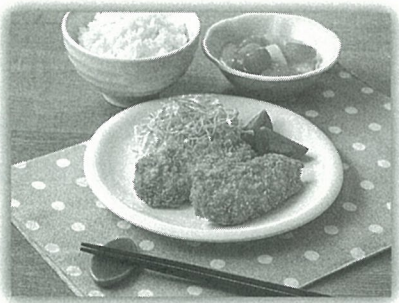
- ・新商品
- ・愛知県産使用のもの
- ・魚を使った商品
- ・クリスピーチキン
- ・クリスピーの魚
- ・エビフライ
- ・デザート類
- ・玄米クルトン
- ・ミニアメリカンドッグ
- ・愛知ポークウインナー
- ・たこやき
- ・天ぷら
- ・行事で使えるようなものや、そのアイデアをもらえる嬉しい。

- ・ボイルパック可の洋風の商品

- ・スチコンで蒸し調理のできるトレー入りのもの
- ・焼き物、蒸し物の紹介をもっとしてほしい。
- ・形態調整のいらぬもの
- ・減塩商品
- ・栄養強化の食材（特に鉄・カルシウム）
- ・アレルギーフリーの商品
- ・小麦フリーの商品
- ・取り扱いたいと思っても、納入単位が大きくて諦めることが多々あります。難しいかもしれませんが、もう少し小口対応もしてもらえたら…と思います。

来年度も継続して展示会を開催する予定で、既に準備に入っております。愛知県下の学校給食の更なる発展の一助となるよう努めてまいりますので、各出展企業の皆様のご協力と、栄養教諭・学校栄養職員の皆様にはご来場いただきますことをお願いいたします。

記：展示会事務局



ソフト太刀魚フライ

規格：30g×60枚×3合、40g×50枚×3合、50g×50枚×3合

国産太刀魚を骨まで食べれるよう加圧処理しました。

株式会社 極 洋



いつも となりに おいしいキョクヨー

株式会社 極 洋 名古屋支社

TEL 052-955-8248

秋の田の歌

「万葉集より」

秋の和歌として有名な歌として、百人一首に「秋の田のかりほの庵のとまをあらみ わが衣手は露にぬれつつ」という歌があります。

『万葉集』の時代、天智天皇が作者とされています。(訳：秋の田の傍に作った刈り入れのための仮小屋の苦葺き屋根の網目が粗いので、夜通し小屋番をする私の着物の袖は夜露に濡れ続けています)

この歌については、賀茂真淵（江戸時代の国学者であり歌人）が『万葉集』の「秋田刈る仮庵を作り我が居れば衣手寒く露ぞ置きにける」という歌がなまったものだと指摘しています。歌の意味も歌自体もほぼ同じなので、もしかしたらその通りなのかもしれません。この指摘された歌の他にも『万葉集』には「秋の田」に関わる歌が「秋雑歌」と「秋相聞」にあります。

秋田刈る仮庵を作り廬りして あるらむ君を見むよしもがな（秋の田を刈るために作った田んぼの傍の仮の庵で生活をしているあなたになんとかして会えないものでしょうか）

春霞たなびく田居に廬つきて 秋田刈るまで思はしむらく（春霞がたなびく田に廬を作ってから、秋の田を刈るまでの間ずっと恋焦がれさせるなんて）

秋の田の穂の上に置ける白露の消ぬべくも我は思ほゆるかも（あなたに会うことができないので、秋の田の穂の上にある白露のように私の思いは儚く消えていくような気がします）

秋の田の穂向きの寄れる片寄りに我れは物思ふつれなきものを（秋の田の稲穂が片方に垂れるように私はただひたすらに思っています、あの人は私につれないというのに）

稲作の風景は今も昔も変わらないことが想像できます。しかし、「秋田刈る仮庵」という言葉が示すように当時は稲を刈るための仮小屋でその時期は生活をすることなるため、恋する人々にとつては思う相手と長く離れる期間でもあったことがうかがい知れます。

そして、刈り入れが終わるとその仮小屋を壊すのですが、その頃には、冬の気配がしてくるようです。

秋の田の我が刈りばかの過ぎぬれば雁が音聞こゆ冬かたまけて（秋の田の自分の分担範囲を刈り終えたとき、雁の音が聞こえてきました。冬が近づいてきました。）

秋田刈る仮庵もいまだ壊たねば雁が音寒し霜も置きぬがに（秋の田を刈るための仮小屋をまだ壊してもないのに雁の音が寒々と聞こえてきました。霜を置きそうなくらいに。）

『万葉集』が話題の今年、本を片手に秋を過ごしてみませんか？

中日本給食だより

2019年10月号 No. 72

令和元年10月15日発行

編集発行人 中日本学校給食物資流通組合連合会
会長 青木昌博

〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭二丁目2番7号
富春ビル4F

TEL (052)682-6219 FAX (052)682-8486

ホームページ随時更新中



<http://www.aigakuryu.com>
info@aigakuryu.com

愛知県学校給食物資流通協同組合



品質・気くばり・お届けします

厨房代行

味の素冷凍食品株式会社

☎ 052 - 735 - 8470